



見て、聴いて、触れて、感じる 地元の民俗

11月17日、美山コミュニティセンターで、山県市文化・歴史講演会と山県市重要無形民俗文化財舞台公演会&体験会を開催しました。

舞台公演会では、葛原太鼓踊りや柿野獅子神楽、北山雨乞い太鼓・雨乞い踊り、伊自良十六拍子の披露、立華の解説が行われ、地域に根付く民俗芸能・技術を鑑賞しました。体験会では和楽器などが用意され、来場者は太鼓をたたいたり道具を動かしたりして交流を深めました。



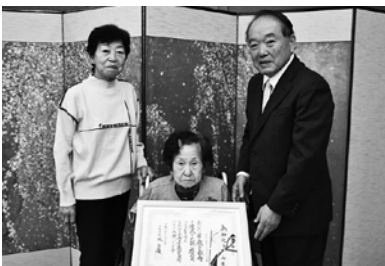
MANNA×山県 冬のお笑いフェスティバルinやまがた



12月1日、美山コミュニティセンターで、笑いの力で山県市を元気に！をテーマとして、吉本興業株式会社と共催でお笑いフェスティバルを開催しました。

昨年到现在2回目となったこのイベントでは、10月から3回にわたって行った漫才ワークショップで腕を磨いた受講者6組がネタを披露しました。また、プロのお笑い芸人6組によるステージもあり、会場は笑いに包まれました。

澤田よ志さん 100歳を迎える



11月27日、澤田よ志さんが100歳の誕生日を迎えられました。澤田さんは5人兄妹の3人目として山県市で生まれ育ち、現在も当市の自宅で家族と一緒に生活されています。趣味は新聞を読むことと字を書くことで、毎日新聞を読んだり好きな文字を書いたりして、のびのびと生活されているそうです。長寿の秘訣は食生活で「特に牛肉などのお肉が好き」と話されました。

市の食材を使った商品を販売 岐阜城北Co-Market開催



11月23日、岐阜城北Co-Marketが同校で開催されました。イベントでは、同校の生活デザイン科食生活コースの生徒が、市内のサツマイモを使ったコロッケや特製豚汁を販売しました。また、総合学科の生徒は、市内の飲食店と新商品開発に取り組み、ポーノポークを使ったハンバーガーやイチゴのデザートなどを販売し、来場者は山県の味を堪能しました。

人権について考える 美山地区小中高合同「ひびきあい活動」



11月20日、美山中学校で、美山・いわ桜小学校5・6年生と美山中学校全校生徒、山県高校生徒会の生徒が、ひびきあい活動を行いました。この活動は、人権感覚に対する意識の向上と学校生活で自分ができることを見つけ、実践する態度を養うことを目的としています。当日は、小中高が混在するグループに分かれ、合唱練習で真剣に歌わない仲間はどう声を掛ける？」などの議題について意見を交わしました。

体験農園みとかで 伊自良保育園児がイチゴ狩り



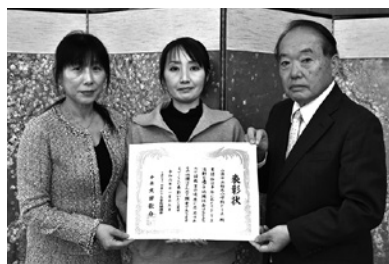
12月2日、体験農園みとかで、今シーズンのイチゴ狩りプレオープンに先立ち、伊自良保育園の園児15人がイチゴ狩り体験をしました。
みとかが地域貢献として行っているこの体験では、園児が自分で採った甘くて大きいイチゴを食べたほか、園児が名前を付けた、ヤギの「にこちゃん」と「こぐらちゃん」に会いに行きました。園児は「イチゴが甘くておいしかった」とうれしそうに話しました。

カンダまちおこし(株)と 脱炭素に係る包括連携協定



11月27日、カンダまちおこし株式会社と、山県カーボンマイナスチャレンジプロジェクトに
関する包括連携協定を締結しました。
同社は、地域に密着した金融機関として持続可能な地域社会の形成を支援しており、協定により、当市が目指す2050年カーボン・マイナス・シテイ実現に向けて密接な連携と協働を図ることができそうです。市長は「同社と協力しながら取り組みを加速させたい」と話しました。

「あい」のある生活づくり PTA活動が全国表彰



11月27日、日本PTA全国協議会会長表彰を受賞した桜尾小学校PTAが、市長に受賞報告を行いました。
同PTAは長年「あい」のある生活づくりを合言葉に活動を行っています。令和5年度には歯磨き教室やいのちの講話などの児童と共に行う活動のほか、ボランティアで行う学校周辺の環境整備などを実施しました。このような長年の活動実績が評価され、今回の受賞となりました。

明治安田生命保険相互会社 寄附に対する感謝状贈呈式



12月4日、市役所公室で、明治安田生命保険相互会社からの地域住民の健康増進などのための寄附に対し、感謝状を贈呈しました。
同社とは令和元年に健康増進に関する連携協定を締結しており、6回目の寄附となります。
今回は、従業員募金と会社拠出の寄附を合わせた「私の地元応援募金」のほか、電話の声を聞こえやすく変換する機器「サウンドアーチー声の架け橋」を寄附いただきました。

障がい児・者による作品展示・物販 うえるふえあー山県



11月下旬から12月上旬にかけて、市役所ロビーで、障がい児・者と関係団体が作成した作品の展示を行いました。
また、12月4日には、障害福祉サービス事業所による野菜やおにぎり、オリジナルトートバッグなどの物販や、ロビーコンサートとしてギターの弾き語りが行われました。
市役所を訪れた人は、物販やコンサートで、楽しいひとときを過ごしました。

放課後の時間をわくわく・楽しく 伊自良南小学校アトリエ教室



10月から12月の4日間にわたり、伊自良南小学校で、放課後の新しい居場所づくりとして、アトリエ教室を行いました。
この教室は、放課後に学校の空き教室を活用して、子どもの表現力や創造力を育む体験活動をする場所です。今回は市在住の作家、吉田由香さんを講師に招き、アンブレラアートとして傘に思い思いの好きな絵を描き、オリジナルの傘を作りました。



災害時にドローンを活用 AirLinkと協定書締結



12月17日、市役所公室で、AirLinkと災害時における無人航空機による活動協力に関する協定書締結式を行いました。

AirLinkは、ドローンの技術開発や試作機製作などを行う、市内に事業所を構える団体です。

この協定により、災害発生時にはAirLinkの技術を活用して、ドローンによる迅速な状況確認や情報収集を行うことで、地域住民の安全確保に努めます。

わたしたちはデザイナー！ 中学生がデザイン制作に挑戦



12月10日、高富中学校で、同校3年生が地元企業の魅力を伝えるシールデザインの制作に挑戦しました。

これまでに同校生徒が対象の企業を訪問し、企業の現状や魅力、伝えたい思いなどを調査していました。6回目となる今回は、デザイナーである(株)FLAG代表の藤橋慎也さんを講師に招き、アドバイスを受けました。完成した作品は企業が審査し、店舗で採用される予定です。

岐阜北ライオンズクラブからの 寄附に対する感謝状贈呈式



12月9日、市役所公室で、岐阜北ライオンズクラブからピッコロ療育センターに、二輪スクーターと教育玩具であるマグペタン玉ころがし、キューブパズルの寄附があり、感謝状を贈呈しました。

式の後には、同センターでクリスマス会が行われ、いただいた物品のお披露目やお菓子のプレゼントのほか、同クラブの森誠副会長による手品披露が行われ、楽しい時間となりました。

令和7年山県市消防出初式

1月12日、花咲きホールで消防出初式を開催し、永年にわたり消防団業務に尽力された皆さんが表彰されました。(敬称略・順不同)

また、式典後は伊自良ふれあい・さわやかドームから市役所庁舎までの区間を、各分団が消防車両でパレードを実施しました。

総務課消防防災係 Tel.329100

岐阜県知事表彰 勤続功労章

白井規浩 野々村成明
功労章 松田英士 江崎進也
福井慎治 長野将隆 村瀬功
川田篤 藤垣弘幸 白井章人
速水友宏 新木一輝 高瀬翔
田中悠介 矢島弘太郎 船戸鉄也
石神純也 新木宏政
船戸崇好 新木宏政

一般財団法人岐阜県消防協会会長表彰 勤労章(15年)

村瀬英史 玉井孝志 東海法寛
功績章 三ツ山幸樹 丹所勇一
野村英臣 山田健太 大野周
久世貴之 酒井秀 高井将也
桐山洋平 安田優作 藤島琢也
早川恭平 信田季邦 山田浩太
杉山大 高井宏太 浅野俊樹
野々村慎治

山県市長表彰 勤労章(勤続10年)

村橋克司 福井慎治 佐野智治
山内健宏 玉井祐貴 武藤孝信
秋山智彦 長屋直宏 大西智也
江島隆史 河合建人 長屋貴正
中村裕之 杉田和弘 鈴木祐司
高井祐太 荒深友也 荒深智成
長野正人

山県警察署長表彰 感謝状

鷺見健登 松田英士 三ツ山幸樹
丹所勇一 矢口聖也

山県市消防協会会長表彰 勤労章(勤続7年)

桐山洋平 吉田圭輝 洞山彰吾
矢島一輝 藤澤准二 山田祥太
安藤勇樹 原裕大 岡田将吾
安田優作 加藤雅大 土田悠作
棚村湧太 武山涼太 江崎秀和
安藤智樹 新木翔太 新木慎司
棚橋健一 大屋貴弘 森脇莊平
服部史孝

感謝状 (第73回岐阜県消防操法大会出場)

野々村成明 藤根秀人 山田大地
三島楓雅 山口陽哉

山県市消防団長表彰 勤続章(勤続5年)

鷺見健登 川崎良太 河野泰之
亀山佳隆 河村晃司 長屋祐介
伊藤翔 鬼頭克佳 新田慎二
實田裕司 川島康平 早川大喜
宇佐美風輝 北川遼 長野豊
川島健一 稲葉雄大



▲表彰の様子



▲パレードの様子